



◎設立

2023年6月27日

◎主旨

沖縄県うるま市IT津梁パーク内に設立された観光DX実証実験施設「タップホスピタリティラボ沖縄（THL）」を活動拠点とし、観光DX推進による観光産業の生産性向上を図るとともに、観光体験の高付加価値化を実現し、世界から選ばれる質の高い持続可能な沖縄観光の実現に貢献する

◎目的

- | | | |
|------------------|----------------|-----------------|
| ①DX推進気運の醸成 | ④生産性向上に向けたDX推進 | ⑦国内外観光客の安心・安全 |
| ②デジタル技術の実証及び人材育成 | ⑤企業の稼ぐ力を醸成 | ⑧快適で国際的な観光まちづくり |
| ③垣根を超えデータ連携 | ⑥観光収入の増加 | ⑨質の高いサービスの提供等 |

沖縄観光DX推進機構「OTDO」の位置づけ

一般社団法人 宿泊施設関連協会



一般社団法人 沖縄観光DX推進機構

次世代技術開発の総合戦略拠点
タップホスピタリティラボ沖縄「THL」

推進テーマ
「ホテルDX」

推進テーマ
「沖縄観光DX」

「安心・安全・清潔・エコ・コンビニエンスで持続可能な地域観光を目指します」



テストベットの紹介
>>>>>>

OTDO 活動拠点
<<<<<<<



宿泊産業へのテクノロジー技術の復興を目的とする
宿泊施設を軸とした地域観光の持続可能な発展を目的とする



「スマート観光シティDX」を掲げた
より強靱な観光産業のモデルを確率する拠点として

- ①DX推進気運の醸成
- ②デジタル技術の実証及び人材育成
- ③垣根を超えデータ連携
- ④生産性向上に向けたDX推進
- ⑤企業の稼ぐ力を醸成
- ⑥観光収入の増加
- ⑦国内外観光客の安心・安全
- ⑧快適で国際的な観光まちづくり
- ⑨質の高いサービスの提供 等

【沖縄県】宿泊施設のDX化に対する推進状況と課題の調査結果報告

(一社) 沖縄観光DX推進機構

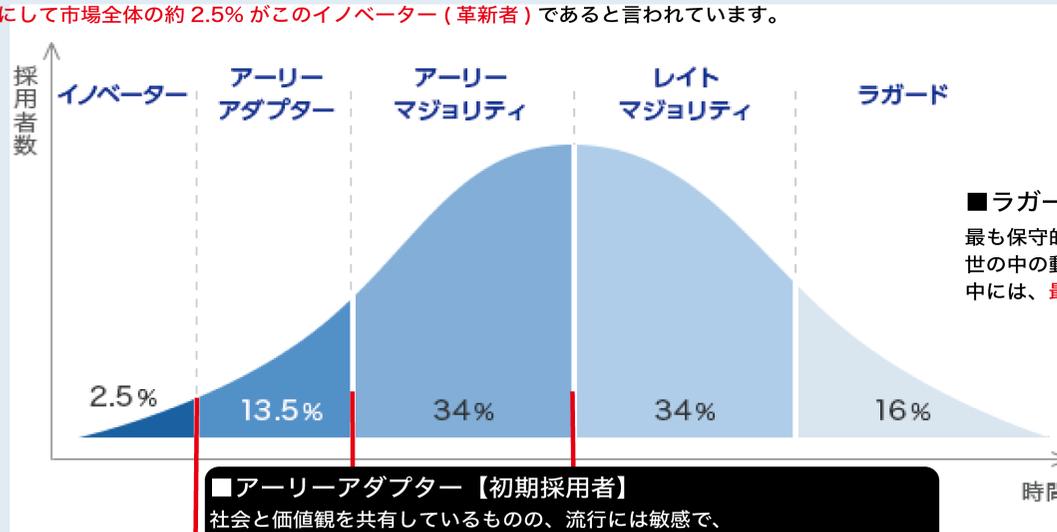
● マーケティング・イノベーターの考え方

■イノベーター【革新者】

最初期に製品、サービスを採用するのがイノベーター（革新者）という層です。

イノベーターは情報感受度が高く、新しいものを積極的に導入する好奇心を持った層です。

「新しい」ということに価値を感じて、市場にまだ普及していない、コストが高い製品やサービスであっても、そのユーザーの価値観に合致したモノであれば支えられているとされているが、ここに大きな問題があります。割合にして市場全体の約2.5%がこのイノベーター（革新者）であると言われています。



■ラガード【遅滞者】

最も保守的な**伝統主義者**、または採用遅滞者のグループ。世の中の動きに関心が薄く、流行が一般化するまで採用しない。中には、**最後まで流行不採用を貫く者**もいる。

■アーリーアダプター【初期採用者】

社会と価値観を共有しているものの、流行には敏感で、自ら情報収集を行い判断する初期少数採用者のグループ。「オピニオンリーダー」となって他のメンバーに大きな影響力を発揮することがある。

■アーリーマジョリティ【前期追随者】

「ブリッジピープル」とも呼ばれる。新しい様式の採用には**比較的慎重な初期多数採用者のグループ**。

■レイトマジョリティ【後期追随者】

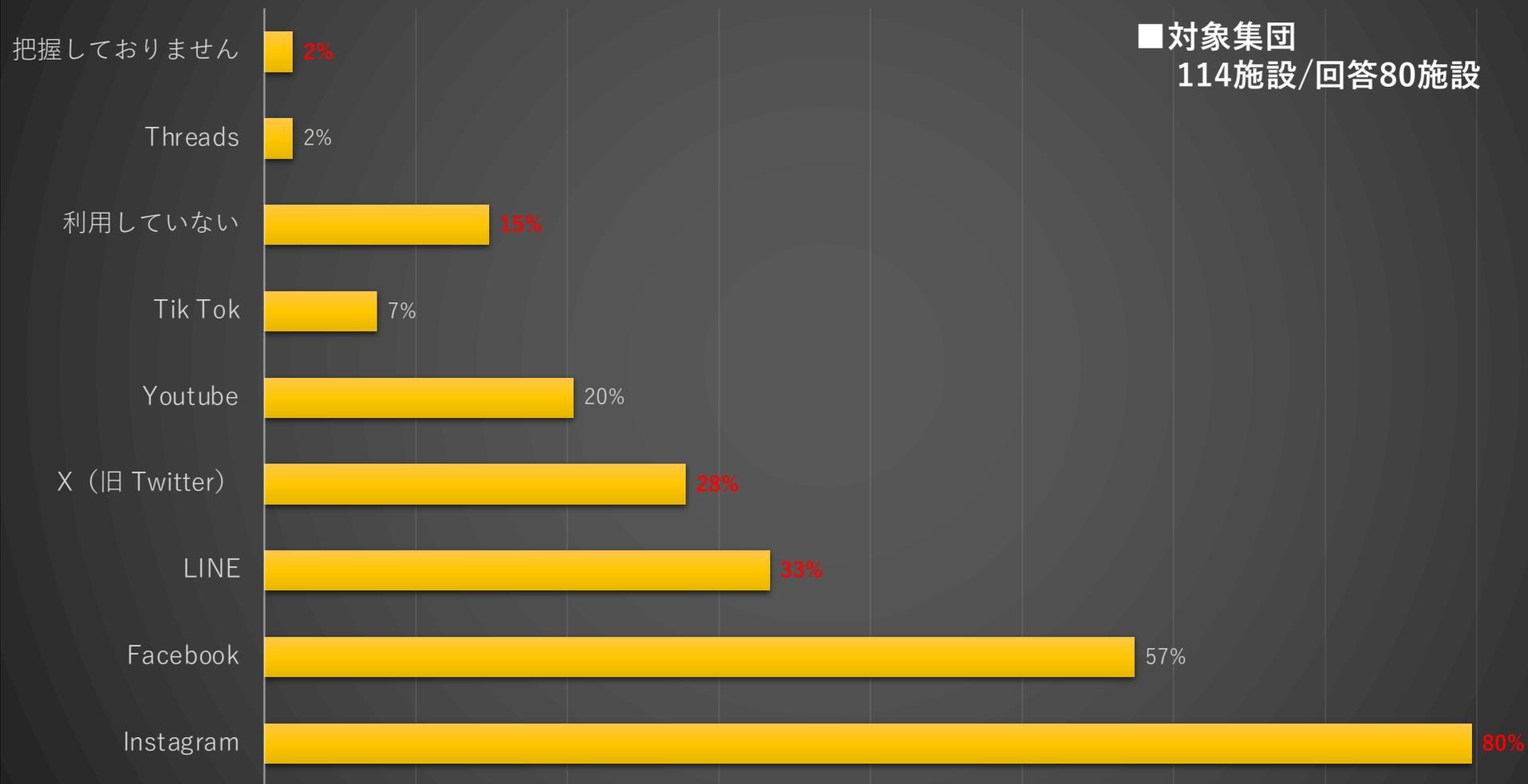
「フォロワーズ」とも呼ばれる後期多数採用者のグループ。新しい様式の採用には懐疑的で、周囲の大多数が試している場面を見てから同じ選択をする。

イノベーターズのススめ

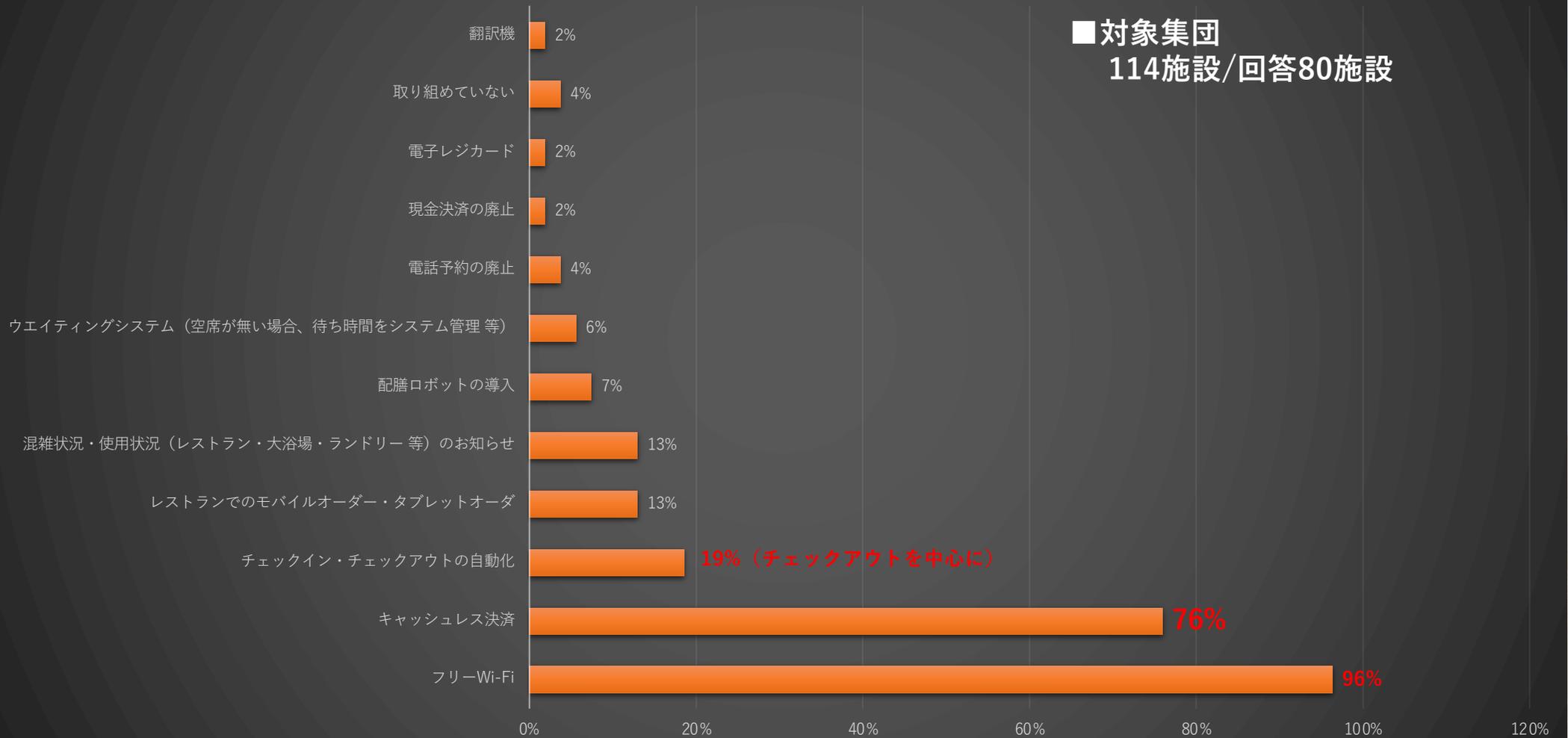


■対象 沖縄県内 114施設
■回答 80施設

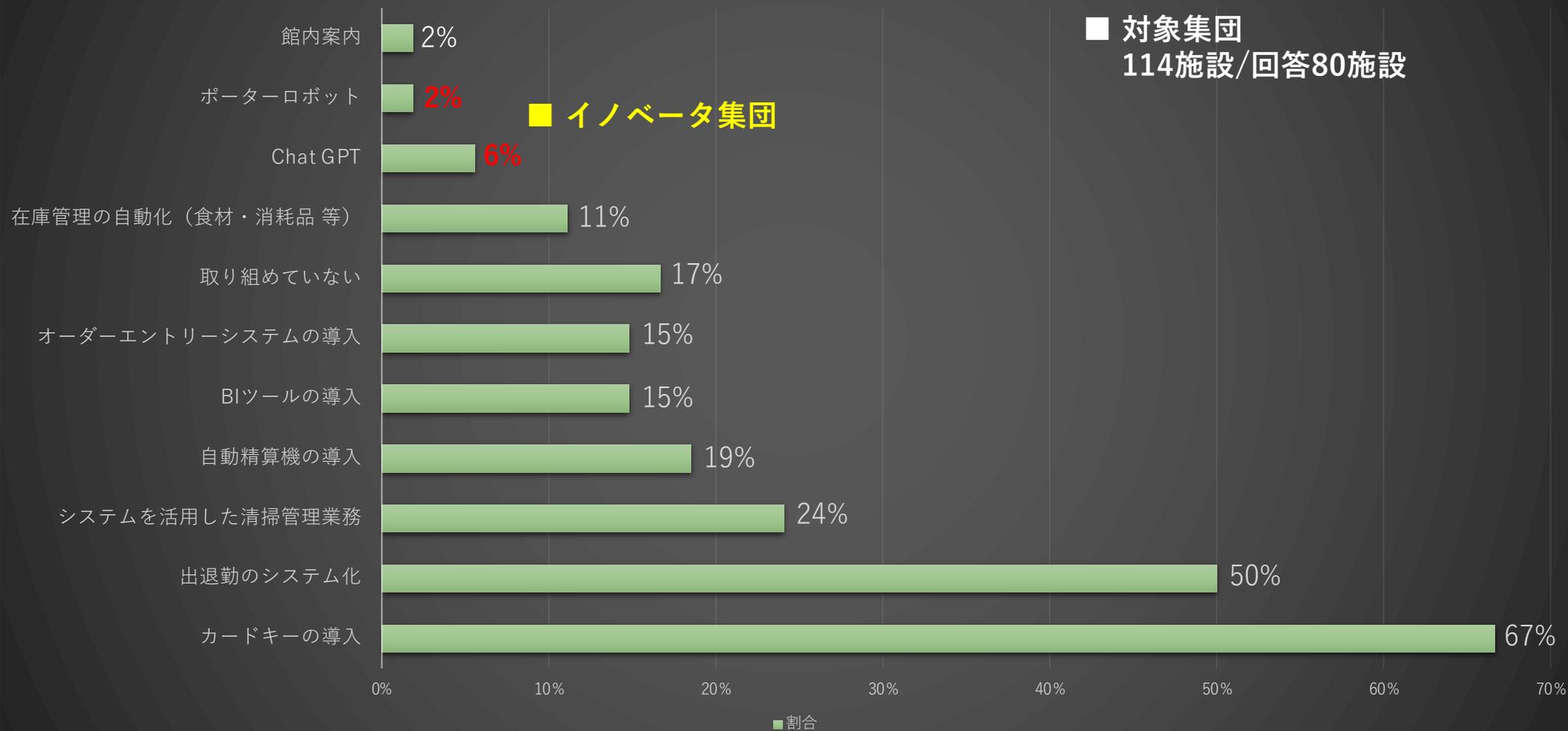
Q1 導入しているSNSツール



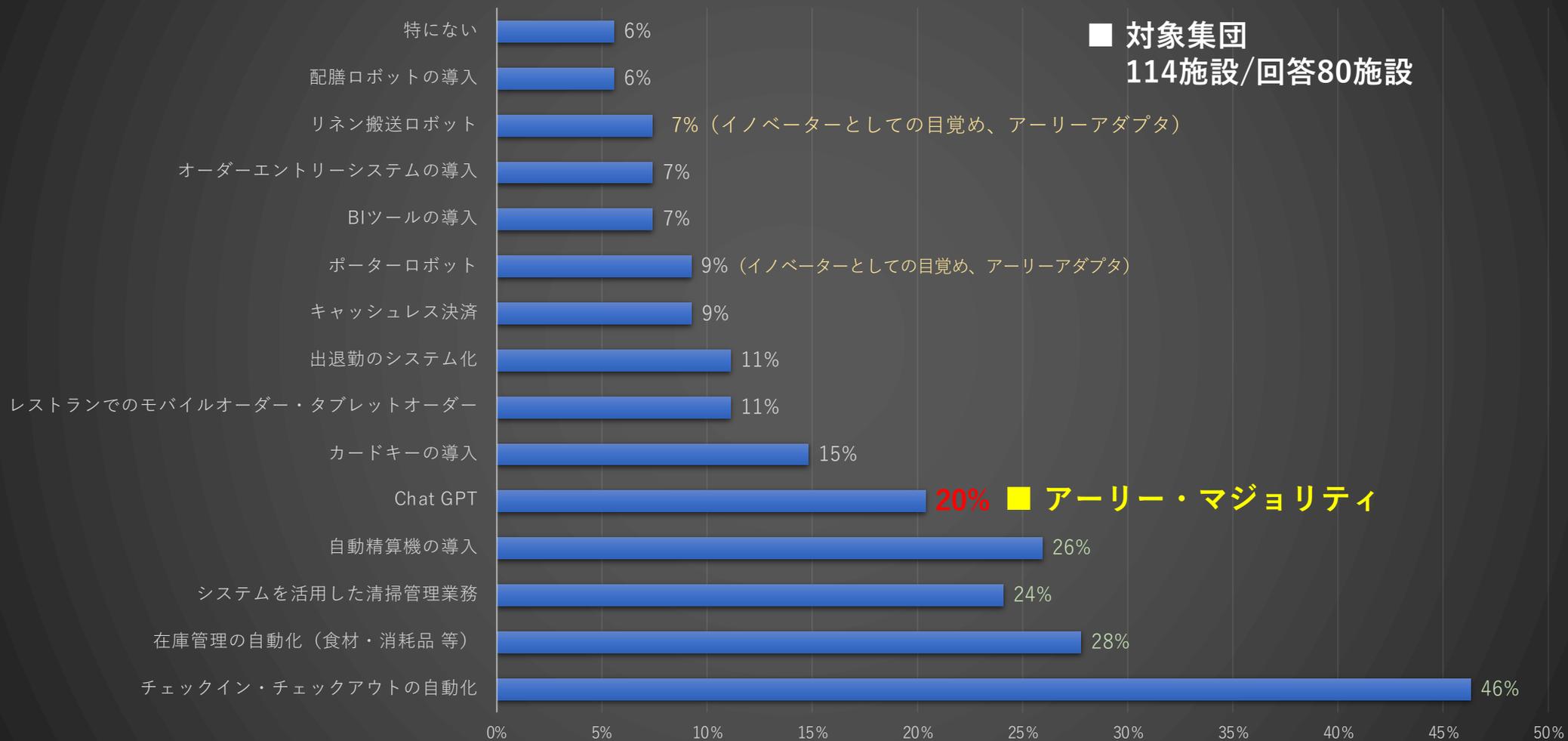
Q2 既に取り組んでいる対、利用者へのDX化



Q3 既に取り組んでいる業務・効率化に対するDX化



Q4 今後取り組んでみたいDX化



・時間との関わり _Comfortable Time



・チェコ共和国 プラハ
完全キャッシュレスマーケット

- ・ **スピード**が増し、一つの物事に対する所要時間予測が早く、短縮している。
- ・ 時間が掛かることに**満足度を感じなくなる**。
- ・ スマート化が進み、関わりを持つ物事上で、そもそものステップが簡素化されていることを日常ですでに体験している。
- ・ 期待値は全て**創造されたコンテンツ**に集中している。

・ Smart x Luxury



And





沖縄観光のDXを、世界標準の観光DXへ
WEBサイトより入会申込はQRコードをスキャン！

「できる」を考える！